

ベートーヴェン「交響曲第5番ハ短調（運命）」 定期テスト対策練習問題

年	組	番	名前
---	---	---	----

問1 「交響曲第5番ハ短調」の作曲者をフルネームで答えなさい。

問2 「交響曲第5番ハ短調」の作曲者が生まれた国名と都市名を答えなさい。

【国名】

【都市名】

問3 「交響曲第5番ハ短調」の作曲者の父の職業を答えなさい。

問4 「交響曲第5番ハ短調」の作曲者の生まれた年を次の中から選び○で囲みなさい。

ア：1807年

イ：1756年

ウ：1770年

エ：1810年

問5 「交響曲第5番ハ短調」の作曲者が21歳のときに移り住んで、ピアノ奏者として活躍した国名と都市名を答えなさい。

【国名】

【都市名】



問6 問1の作曲者について説明した次の文章の(1)～(5)に当てはまる言葉をそれぞれ語句群から選びなさい。

(6)～(8)には、当てはまる日本語の表題名を答えなさい。※順不同

この作曲者は、30歳くらいの頃には(1)として高い評価を得ていたが、すでに20代後半になると(2)に異常を感じ始め、とうとう(3)をほとんど失ってしまった。
それでも作品を書き続け、(4)曲の交響曲と、(5)曲のピアノソナタなど多くの名曲を残した。
彼の作品の3大ピアノソナタはそれぞれ日本語の表題で(6) (7) (8)※順不同 と呼ばれている。

【語句】
ア：ヴァイオリニスト イ：オルガン奏者 ウ：作曲家 エ：作詞家 オ：足力
カ：指 キ：耳 ク：目 ケ：視力 コ：聴力 サ：演奏技術 シ：作曲技術
ス：5 セ：9 ソ：18 タ：24 チ：32

- | | |
|-----|-----|
| 【1】 | 【2】 |
| 【3】 | 【4】 |
| 【5】 | 【6】 |
| 【7】 | 【8】 |

問7 「交響曲第5番ハ短調」の作曲者が活躍した音楽的時代を次の中から2つ選び○で囲みなさい。

- ア：ロマン派
- イ：ルネサンス
- ウ：近現代
- エ：バロック
- オ：古典派



問8 「交響曲第5番ハ短調」の作曲者が活躍した時代のころ、日本では何時代だったか答えなさい。

問9 「交響曲第5番ハ短調」の作曲者と同じ時代にウィーンで活躍した作曲家を次の中から2人選び○で囲みなさい。

ア：ヴィヴァルディ

イ：モーツァルト

ウ：シューベルト

エ：ショパン

問10 「交響曲第5番ハ短調」の作曲者を、下の肖像画A～Dの中から選び○で囲みなさい。

A



B



C



D



問 1 1 「交響曲第5番ハ短調」は何楽章からなるか、漢数字で答えなさい。

問 1 2 「交響曲第5番ハ短調」第一楽章の調を答えなさい。

問 1 3 「交響曲第5番ハ短調」第一楽章の拍子を答えなさい。

問 1 4 「交響曲第5番ハ短調」の演奏形態をカタカナ6文字で答えなさい。

問 1 5 「交響曲第5番ハ短調」の第一楽章と第四楽章の形式を答えなさい。

問 1 6 問 1 0 の形式がもつ4つのまとまりをそれぞれなんというか。ア～エの特徴をもとにそれぞれ答えなさい。

ア：主題を示す

イ：主題を展開する

ウ：主題が再び現れる

エ：曲の最後を締めくくる

【ア】

【イ】

【ウ】

【エ】



問17 「交響曲第5番ハ短調」の第一楽章の提示部主題2で動機を最初に演奏する楽器を答えなさい。

問18 「交響曲第5番ハ短調」の第一楽章の再現部で独奏演奏がある楽器を答えなさい。

問19 「交響曲第5番ハ短調」の第一楽章の再現部主題2で動機を最初に演奏する楽器を答えなさい。

問20 「交響曲第5番ハ短調」には、旋律のもととなる最もちいさなまとまりが第一楽章の冒頭から登場する。
このようなまとまりをなんというか、答えなさい。

問21 「このように運命は扉をたたく」と作曲者が語ったことにより、「交響曲第5番ハ短調」は日本でなんと呼ばれているか答えなさい。

問22 交響曲について、次の説明文の（ア）～（ウ）に当てはまる言葉をそれぞれ答えなさい。

交響曲は、管弦楽とも呼ばれる（ア）のための大規模な楽曲である。
（イ）つの楽章からなるものが多く、最初と最後の楽章には
（ウ）形式が使われることが多い。

【ア】

【イ】

【ウ】



問23 オーケストラの主な楽器について、ア～エの以下の楽器の種類をそれぞれ答えなさい。

ア：フルート、オーボエ、クラリネット、ファゴット
イ：ホルン、トランペット、トロンボーン、チューバ
ウ：ヴァイオリン、ヴィオラ、チェロ、コントラバス
エ：ティンパニ、シンバル

【ア】

【イ】

【ウ】

【エ】

問24 「交響曲第5番ハ短調」第一楽章の速度記号を次の中から選び○で囲みなさい。

ア：Andante
イ：Allegro con brio
ウ：Allegro
エ：Presto
オ：Andante con moto



問25 「交響曲第5番ハ短調」で使われている次の速度記号の意味をそれぞれA～Gから選びなさい。

ア：Allegro con brio
イ：Allegro
ウ：Andante con moto

A：速くいきいきと
B：やさしく歌うように
C：速く
D：ゆっくり歩くような速さで、動きをつけて
E：ゆっくり呼吸をするような速さで
F：中ぐらいの速さで
G：陽気に踊るような速さで

【ア】

【イ】

【ウ】

問26 「交響曲第5番ハ短調」の第二楽章では、主題がさまざまな方法で変化する手法がとられているが、このような奏法を何と呼ぶか、漢字2字で答えなさい。

問27 「交響曲第5番ハ短調」の第三楽章の形式を答えなさい。

問28 「ハ短調」ではどの音にbがつくか、和音名（ハ・ニ・ホ・・・など）で答えなさい。

問29 「交響曲第5番ハ短調」の4つの楽章のうち、つづけて演奏されるのは何楽章と何楽章の間か。2つ、漢数字で答えなさい。



ベートーヴェン「交響曲第5番ハ短調（運命）」 定期テスト対策練習問題（解答）

問1 ルートヴィヒ・ヴァン・ベートーヴェン

【解説】フルネームで答えるように問題が出された学校もあるので、念のためフルネームで覚えておくのが安心。

「ベ」「ヴェ」「ヴァ」のどちらだったかなど、区別もしっかりつけておこう。

問2 【国名】ドイツ 【都市名】ボン

問3 （宮廷に仕える）音楽家

【解説】音楽家だけでも十分だけれど、余裕があったら「宮廷で仕えていた」ということも覚えておこう。

問4 ウ

問5 【国名】オーストリア 【都市名】ウィーン

問6 【1】ウ 【2】キ
【3】コ 【4】セ
【5】チ
【6】・【7】・【8】月光（ソナタ）・悲愴（ソナタ）・熱情（ソナタ）
※【6】～【8】は順不同。

問7 ア・オ

【解説】1750年～1820年ごろまでを古典派、1820年～1920年ごろまでをロマン派と呼ぶ。ベートーヴェンは1770年に生まれ、亡くなる1827年までの古典派とロマン派の2つの音楽的時代で活躍した作曲家である。



問 8 江戸時代

問 9 イ・ウ

【解説】 ヴィヴァルディはバロック時代の作曲家で、ヴェネツィアで活躍した。
モーツァルトは同じウィーン古典派の作曲家。
シューベルトはウィーンに活躍したロマン派の作曲家。
ショパンはロマン派の作曲家で、パリを中心として活躍した。

問 10 B

【解説】 Aはバッハ、Cはヴィヴァルディ、Dはヘンデル。

問 11 四

問 12 ハ短調

問 13 4分の2拍子

問 14 オーケストラ

【解説】 オーケストラは「管弦楽」ともいうことを覚えておこう。

問 15 ソナタ形式

問 16 【ア】提示部

【イ】展開部

【ウ】再現部

【エ】コーダ

【解説】 提示部・展開部・再現部・コーダの順番を聞かれる問題が出た学校もあるので、順番も覚えておこう。



問 1 7 ホルン

問 1 8 オーボエ

問 1 9 ファゴット

問 2 0 動機

問 2 1 運命

問 2 2 【ア】 オーケストラ 【イ】 4
【ウ】 ソナタ形式

問 2 3 【ア】 木管楽器 【イ】 金管楽器
【ウ】 弦楽器 【エ】 打楽器

問 2 4 イ

問 2 5 【ア】 A 【イ】 C
【ウ】 D

問 2 6 変奏

問 2 7 複合三部形式

【解説】複合三部形式とは、曲が3つの部分から出来ていて、さらにそのそれぞれの部分の中もまたいくつかの部分に分かれていること。



問28 **ロ・ホ・イ**（順不同）

【解説】ハ短調では、シ（ロ）・ミ（ホ）・ラ（イ）に♭がつく。

問29 **三・四**

【解説】第三楽章には「楽章のさかい目を切ることなく演奏する」という意味の「*atacca*（アタッカ）」という指示が書かれている。

